

1 日 時 令和5年11月22日(金) 13:00~14:35

2 場 所 柴田学園大学短期大学部 2階理事長室

出席者 理事 霜鳥秋則(議長)、高橋誠記、大井正清、荒城英子、島内智秋
監事 青木早苗
【陪席】 吉澤大学学長、佐藤局長、鈴木総務企画課長

3 配布資料

議事録について【資料1】
大学補充等計画(公募人事)について【資料2】
短大補充等計画(公募人事)について【資料3】
本部事務局補充等計画(公募入試広報担当)について【資料4】
高校大学補充等計画(公募育休代替パート)について【資料5】
補正予算について【資料6】
電子帳簿保存法システムの導入について【資料7】
定年後再雇用規程等変更の検討について【資料8】
学生寮管理運営室について【資料9】
令和3~5年度柴田学園奨学費支出一覧表【資料10】
資金収支月報(10月末)報告【資料11】
生徒の交通事故について(報告書)【資料12】
100周年記念事業運営委員会報告について【資料13】
新聞記事(公立化、入学定員減等)について【資料14】
令和6年度入学者選抜のスポーツ特別奨学生について(資料番号なし)

4 審議事項

審議1 議事録について

霜鳥理事長から、資料1に基づき、議事録について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

審議2 大学補充等計画(公募人事)について

佐藤事務局長から、資料2に基づき、10月開催の理事会において特任教授で承認されたが、大学で改めて検討し、教授又は特任教授で申請するものであるとの説明があり、審議の結果、承認された。

審議3 短大補充等計画(公募人事)について

佐藤事務局長から、資料3に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

審議4 本部事務局補充等計画(公募入試広報担当)について

佐藤事務局長から、資料4に基づき、今後の入試広報活動を充実するための増員であり、また、他の部局事務職員の欠員状況においては、一時的には流用も考慮したいとの説明があり、審議の結果、承認された。

審議 5 高校大学補充等計画(公募育休代替パート)について

佐藤事務局長から、資料 5 に基づき、半年の育休代替であるが延長があり得ること並びに短期間であれば応募者も難しいことが想定されることから期間を1年とし、復帰した場合は人員不足の他部局へ配置したいとの説明があり、審議の結果、承認された。

審議 6 補正予算について

佐藤事務局長から、資料 6 に基づき、前回提出した予算案に対して教育研究経費に 1%程度の節約を課し作成した結果、事業活動収支予算内訳表において、経常収支差額がプラス 200 万となっていることの説明があり、審議の結果、承認された。

また、今年度の職員給与に関する意見交換があり、現時点で手当等の追加支給は難しいところであるが、今後の執行状況を見たとうえで改めて検討することになった。

審議 7 電子帳簿保存システムの導入について

佐藤事務局長から、資料 7 に基づき1月の義務化に向けて、提案されたシステムの契約締結を進めていきたいとの説明があり、審議の結果、承認された。

審議 8 定年後再雇用規程等変更の検討について

佐藤事務局長から、資料 8 に基づき過半数代表者等らの意見について報告があり、他組織の状況を調査することとなった。

審議 9 学生寮管理運営室について

佐藤事務局長から、資料 8 に基づき説明があり室長は中村友是先生とすること、担当理事は荒城理事、大井理事 の 2 名とすることが、審議の結果、承認された。

報告事項

報告 1 令和3～5年度柴田学園奨学費支出一覧表

佐藤事務局長から、奨学費の部局別内訳について報告があった。

報告 2 資金収支月報(10 月末)報告

佐藤事務局長から、大きな問題となる事象はなく推移しているとの報告があった。

報告 3 生徒の交通事故について(報告書)

荒城理事から、交通事故の概要とその後の経過について報告があった。

報告 4 100 周年記念事業運営委員会報告について

荒城理事から、委員会の検討状況等について報告があった。

報告 5 新聞記事(公立化、入学定員減等)について

佐藤事務局長から、事例について説明があった。

報告 6 その他

吉澤学長から、令和6年度入学者選抜のスポーツ特別奨学生について報告があった。